

女性の優しさと考えを 魅力あるまちづくりへ

～女性の視点から鶴田町はどう見えるのか～

町では女性の視点を大切に
し、住みよいまちづくりを目
指しています。

8月29日(木)、町政全般
に対する女性の見方、女性の
考え、女性の優しさ等を町政
に反映させるため、女性町民
が意見を交換し合う「レディ
ース・フォーラム」が鶴田町
国際交流会館ホールで開催さ
れました。

グループ討議方式を初めて導
入した今回のフォーラムでは、
「魅力あるまちづくり」をテー
マに、町の魅力、町の課題や課
題の解決策などについて自由に
意見交換を行ってもらったこと
ろ、参考となる貴重なご意見が
数多く出されました。

それでは、各グループで出さ
れたご意見の一部を各項目ごと
にご紹介します。



△中野町長のあいさつ

町の魅力について

【祭・イベント関係】

- ・じよっぱりチャリティー酒まつりがにぎやかで楽しい
- ・御神火むらめぐりが素晴らしい
- ・秋の町民文化祭が楽しみ
- ・津軽富士見湖は花火をするのに最適の場所
- ・昨年の青森ねぶたまつりへの町の参加について、沿道の観客の評判が良かった
- ・丹頂鶴音頭が大変良かった
- ・(つるたまつりが)津軽富士見湖の伝説に基づいている
- ・鶴胤が素晴らしい

【健康づくり】

- ・(健康体操など)健康づくりで他の町村は有料だが、鶴田町は無料
- ・健診の方法(朝食の提供など)がよい

【その他】

- ・津軽富士見湖周辺の観光について、自然を利用していて素晴らしい
- ・町内に鶴のモニュメントがたくさんある
- ・朝ごはん条例がある
- ・歴史文化伝承館がある
- ・ふるさと鶴田会が素晴らしい
- ・道の駅「あるじゃ」がある

町の課題・解決策

【観光・物産】

- ・観光資源はあるが、活用されていないものが多い
- ・駅前通りをもっと活用する(資源を点から線へ)
- ・駅前から日本一長い流し豆腐の企画(スチューベンを活用した「つるつる豆腐めん」)
- ・龍巻寿司の改善(保護者の付き添い、子ども用手袋の準備)
- ・鶴胤を活用した手作りのオリジナル鶴ねぶたの作成
- ・丹頂鶴音頭の普及やPR
- ・鶴胤の普及やPR
- ・観光での交通手段がない
- ・富士見湖パークの桜について、町民自らが参加して木の剪定・肥料管理ができるよう周知、指導をする
- ・集落で管理しているアジサイの剪定等の指導
- ・道の駅「あるじゃ」に子どもの遊具がほしい
- ・富士見湖パークのバーベキュー施設の充実と有料化(食材セットの提供など)



△各グループでたくさんの意見が出されました

- ・(富士見湖パーク)のキャンプ場の整備
- ・観光はどう園の集客率向上のため、インターネット、ダイレクトメールによる情報発信
- ・ボランティアガイドの養成
- ・道の駅「あるじゃ」の東屋を道路側から店側に移し、食事等に使いやすいよう工夫する
- ・道の駅「あるじゃ」の食堂の営業時間を延長する(夕食の時間帯に対応)
- ・道の駅「あるじゃ」で町民がおみやげを購入し、県外に発送する際の送料割引サービスがあればよい
- ・(町特産の)新商品の開発



△各グループで意見を附箋紙に書いてとりまとめました

【人づくり】

・NPOの養成

・各年代の活躍の場があればよい

【生活環境】

・チラシなどのリサイクル推進
・生ごみを減らすため、コンポストの活用
・融雪溝の整備

【保健・医療・福祉】

・健診時の朝食無料提供について、100円でもよいので、一部有料化する
・健診時の朝食無料提供について、先着50名は不満

・健診時の朝食無料提供について、セルフサービスでもよいのでお茶がほしい

・鶴田診療所の薬について、(8週間程度の)長期処方をしてほしい

・高齢者の人材、労働力の活用
・業種の細分化による低賃金の高齢者雇用の創出
・減反田を利用した野菜づくり(高齢者の収入増)

・学校近くに野菜畑を作って子どもたちに農業体験をさせればよい

【定住対策】

・街コンなど婚活情報の幅広い情報発信

・空き家の活用により住宅を確保し、若者の定住を図る

【防災】

・(災害時等の対応について)

・地域の要援護者支援体制、自主防災組織の充実

【商業振興】

・喫茶店が2か所しかない
・商店街に憩いの場、コミュニティ広場がほしい(空き店舗等の活用)
・地域内に店が少なく、高齢者の買物が不便なため、土日に限り、買物バスを運行する



△当日の会場の様子

【文化振興】

・歴史文化伝承館にピザ窯を設置するなどして、子ども向けに宿泊、自然学習の場として利活用を図る

【町の特徴】

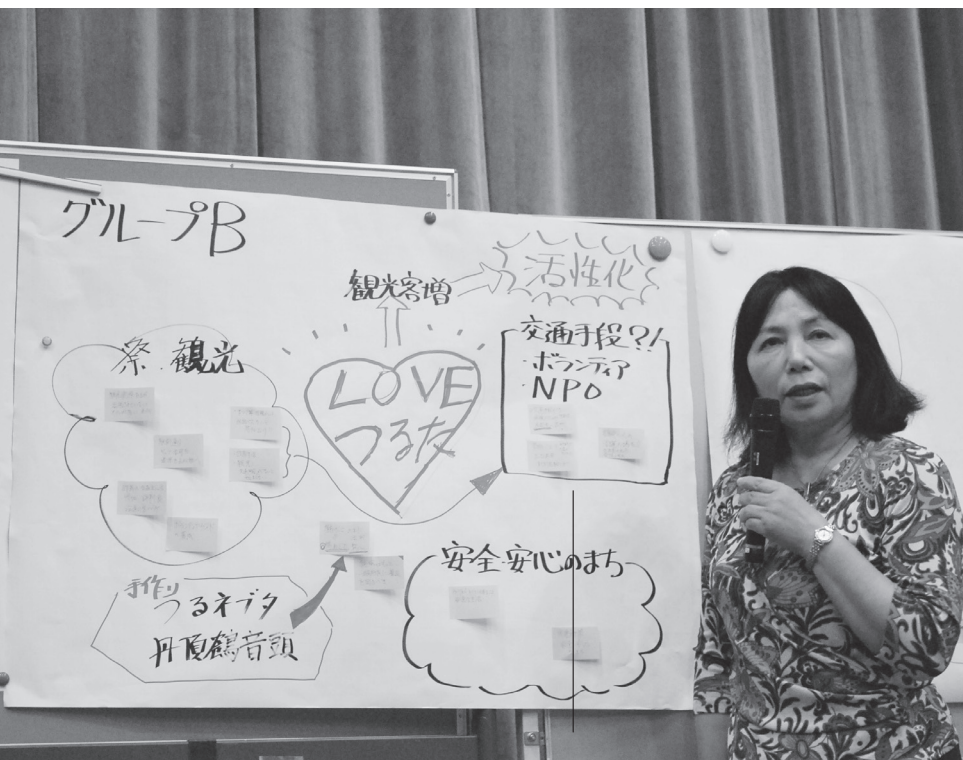
・(公共施設等のデザインは)鶴にこだわる
・(朝ごはん条例の効果として)他市町村と比較して誇れる評価の獲得(学力、平均寿命、食生活に関する指数の向上)
・「つるりん」のキャラクターグッズを公募して作成・販売してはどうか

フォーラムを振り返ってみて

今回のフォーラムに出席された方のご意見を聞くと、「前回までは、町側と参加者側の対面式だったため、勇気がないとなかなか意見を出せなかったが、今回のようにグループで自由に意見を交換し合える方式だとみんなが気軽に話せるので意見を出しやすいかった」という声がありました。

その反面、「今回出された意見について、今後町側でどのような対応をしていくのか」「毎回同じメンバーになりがちなので、若い人たちをはじめ、より多くの女性に参加するような工夫をしてもらいたい」といったご意見も出されました。

町では、今回の内容、反省点を踏まえて、より良いレディース・フォーラムを目指していきます。



△各グループで出された意見が代表者により発表されました